振興基準のポイント

1 委託事業者と中小受託事業者の共存共栄を目指しましょう!

委託事業者と中小受託事業者の双方が適正な利益を得て、
サプライチェーン全体で付加価値向上を目指すことができるような、共存共栄の関係を目指すことが求められます。

2 発注の改善に努めましょう!

- 委託事業者は、契約条件の明確化を徹底する。
- 適正な知的財産取引を行う。
- 中小受託事業者に対する発注分野の明確化、発注の安定化に努める。
- 中小受託事業者にとって無理のない納期にするよう努める。

3 情報化に向けて積極的に対応しましょう!

- 中小受託事業者は、業務の情報化に積極的に取り組む。
- 委託事業者は、中小受託事業者の情報化に向けた取組を支援する。

4 取引条件を改善しましょう!

- 委託事業者は、中小受託事業者に対し、威圧的な交渉をしない。
- 取引対価は十分に協議の上決定し、合理性や十分な協議を欠く対価決定をしない。
- 中小受託事業者からの協議の申出には応じる。
- 労務費転嫁指針を遵守する。
- 買いたたきや、合理性又は十分な協議を欠く原価低減要請を行わない。
- 代金支払は、できる限り現金で、受領日から60日以内に行う。
- サプライチェーン全体で支払方法の改善を進める。
- 納品の検査、支給材の支給、設備等貸与の方法を予め協議して定める。
- 型取引の適正化に努め、型・治具の無償保管要請を行わない。
- 働き方改革を阻害する取引を行わない。

5 中小受託事業者の連携を進めましょう!

以下の計画制度を活用する。

振興事業計画
委託事業者と中小受託事業者が協力し、設備の導入や事業の共同化などの事業計画を策定して、大臣の承認・金融支援を受けることができる制度。

特定連携事業計画
2以上の中小受託事業者が協力して新製品開発などを行う事業計画を策定し、大臣の認定・金融支援を受けることができる制度。特定の委託事業者への依存の状態の改善を目的とする。

6 自然災害等に備え、災害時には協力して行動しましょう!

- 自然災害など緊急事態の発生により、サプライチェーンが寸断されないよう、連携して事業継続計画（BCP）の策定や事業継続マネジメント（BCM）の実施に努める。
- 自然災害等の影響を受けた中小受託事業者との取引に配慮する。
- 中小受託事業者の計画的な事業承継に向けて取り組む。

7 取引における紛争の解決に努めましょう!

- 取引に係る紛争の未然防止体制を整備する。
- 委託事業者は、紛争に関する協議に応じるものとし、解決に向けたあっせん等を活用するよう努める。

8 価格交渉・価格転嫁のツールを活用しましょう!

中小受託取引適正化法ガイドブック	自主行動計画	取引適正化ガイドライン
価格交渉ハンドブック	労務費転嫁指針	価格交渉講習会

我々は、取引先と共存共栄の関係を築くため

パートナーシップ構築宣言

取り組みを推進しています

パートナーシップ構築宣言は、「発注者」の立場から、「代表者の名前」で、
サプライチェーン全体の付加価値向上や望ましい取引慣行の遵守等について自主的に宣言・公表することで、
取引適正化に関する社内への意識徹底、取引先からの取組の見える化等を図り、
サプライチェーン全体の共存共栄を図る取組です。



パートナーシップ構築宣言では、下記項目を宣言します。

サプライチェーン全体の共存共栄と新たな連携
オープンイノベーション、IT実装グリーン化　等

中小受託事業者との望ましい取引慣行（「振興基準※」）の遵守
※振興基準｜https://www.chusho.meti.go.jp/keiei/torihiki/shinkoukijyun.html

「宣言」はポータルサイト上に公表されています
（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイト **https://www.biz-partnership.jp**

内閣府　中小企業庁

当協会と都道府県協会の連携により中小企業を支援します。
公益財団法人
全国中小企業振興機関協会

パートナーシップ構築宣言



当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や
価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、
新たなパートナーシップを構築するため、
以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1．サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプラチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）

a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A等の事業承継支援、取引先のテレワーク導入支援 等）
b. IT実装支援（共通EDIの構築、データの相互利用、IT人材の育成支援、サイバーセキュリティ対策の助言・支援 等）
c. 専門人材マッチング
d. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達 等）
e. 健康経営に関する取組（健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施 等）
f. BCP/事業継続（取引先の災害時等の事業継続計画策定の助言 等）

2．「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。中小受託取引以外の企業間取引についても、取引上の立場に優劣がある企業間での取引の適正化を図ります。

3．その他（任意記載）

- 直接の取引先だけでなく、直接の取引先の更に先まで価格転嫁が可能となるような価格決定を行い、その旨をサプライチェーンの隅々まで伝わるよう情報発信します。
- 当社が関わるサプライチェーン全体の共存共栄のため、直接の取引先をはじめ、サプライチェーン全体へのパートナーシップ構築宣言の普及を図ります。
- 取引先満足度調査の実施、事業活動を通じて得られた利益やコストダウン等の成果配分を取引先との間で“50/50（フィフティ・フィフティ）”とする、「ホワイト物流」に関する「自主行動宣言」を表明済み 等
- 約束手形の利用の廃止に向けて、大企業間取引も含め、現金払いや電子記録債権への移行に取り組みます。

年　　月　　日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

企業名　　役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）
・本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
・主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。

当社はパートナーシップ構築宣言を“実践する”ために、以下の行動を徹底します。



❶ パートナー企業との共存共栄を大切にします

私たちは、取引先の皆さまを単なる取引相手ではなく、共に価値を創り、共に成長するパートナーと考えています。

- サプライチェーン全体の持続的な発展を意識した取引を行います。
- 立場の違いによって不利益が生じないよう配慮します。

❷ 発注にあたっては、誠実で説明責任ある対応を行います

私たちは、発注内容や条件について、受注側にとって理解しやすく、納得感のある発注を心がけます。

- 発注内容・仕様・数量・納期等を明確に提示します。
- 条件変更が必要な場合は、その理由を丁寧に説明します。

❸ 価格に関するご相談には、必ず協議の場を設けます

私たちは、価格改定に関するご相談を受けた際には、協議を行うこと自体を重要な責務と考え、誠実に対応します。

- 協議を先延ばしにしたり、一方的に判断することは行いません。
- 提示された根拠を踏まえ、対話を通じた合意形成を目指します。

❹ 取引条件は公正かつ適正に設定します

私たちは、取引条件が受注側に過度な負担とならないよう、公正性と妥当性を重視します。

- 不当な短納期や無償での追加作業を求めません。
- 支払方法や支払時期についても、適正な条件を設定します。

❺ 情報共有と連携を通じて、付加価値向上に取り組みます

私たちは、改善提案や情報共有を通じて、双方にとって価値ある取引関係を築いていきます。

- 業務改善や効率化に関する提案を歓迎します。
- 成果については、一方的に吸収せず、適切に分かち合います。

❻ 災害時や非常時には、協力して対応します

私たちは、災害や不測の事態が発生した場合、一方的な責任追及ではなく、協力して事業継続を図る姿勢を大切にします。

- 状況に応じ、納期や条件について柔軟に協議します。
- サプライチェーン全体の早期回復を目指します。

❼ 問題が生じた場合は、対話による解決を重視します

私たちは、取引上の課題や意見の相違が生じた場合でも、まずは話し合いを行い、誠実な解決を図ります。

- 一方的な打切りや圧力的な対応は行いません。
- 信頼関係を損なわない解決方法を追求します。

最後に

私たちは、取引先の皆さまを大切なパートナーと考え、互いの思いや努力に敬意を払いながら、誠実な対話を積み重ねてまいります。価格に関するご相談をはじめ、どのような場面でも真摯に向き合い、共により良い未来を築いていく存在でありたいと考えています。私たちは、皆さまとともに成長し続けます。

